

# 社会医療法人 三草会 クラーク病院

## 言語聴覚士 大門 正太郎

### 論文

**大門(2022)**：2 文節文の速読訓練にて動詞の喚語能力が改善した失語症例. 音声言語医学 Vol. 63 No. 2

**大門ら(2021)**：繰り返し実施した言語流暢性課題成績に対する時間情報と頻度情報を用いた定量的解析. 高次脳機能研究 41 (4)

### 共著

**安藤ら(2023)**：脳卒中片麻痺患者における腕の加重に対する適応的運動計画. 基礎心理学研究 (早期公開)

**高木ら(2023)**：筋萎縮性側索硬化症に意味性認知症を合併した症例～言語症状と書字障害の検討. BRAIN and NERVE 75 (10)

**高木ら(2022)**：意味型原発性進行性失語 (svPPA) に対する経験的 Cue を用いた呼称訓練. 高次脳機能研究 42 (2)

**高木ら(2022)**：言語障害のリハビリテーション～原発性進行性失語. 総合リハビリテーション Vol.50 No.11

日々、病院で言語のリハビリテーションを行っています。  
興味分野は、認知神経心理学や高次脳機能障害(失語症)です。  
リハビリに関する研究活動を行っています。

言語聴覚士は、英語表記では、  
Speech Therapistという名称でSTと略されます。  
一方で、通り(Street)の略語もSTであり、  
よく記念写真をとる習性があります。

銀座でSTになった瞬間

